

風通しの良い職場づくり（事例報告）について

佐賀国道事務所 総務課 ◎戸高 豊彦
管理第一課 ○矢野 創

1. はじめに

佐賀国道事務所では、どうすれば風通しの良い職場づくりが実現できるのかを考えて様々な取り組みを行っています。いくつかの取り組みを紹介します。

2. LIVE・SAGA

LIVE・SAGAとは、「職場の活性化を図り、魅力ある職場の創出を図る」事を目的とし活動を行う組織であり、3つの部会で成り立っており、全職員で構成されています。

- ・ 広報・イベント・情報共有部会
記者発表・HotNews・事務所ホームページ・西九通信、道守通信・出前講座等を計画・発刊
- ・ 職場環境改善部会
業務改善分科会（業務改善の検討対策）、レクリエーション・コミュニケーション分科会（職員同士のつながり・コミュニケーションの円滑化のための企画・推進）、OA分科会（業務に密接なOA関連機器の環境整備）
- ・ 研修教育部会
職場内研修等の企画、実施

3. 取り組み状況 「みらんば佐国」の創刊

きっかけは、新規採用職員の「誰が何処の課の人かわかりません」でした。それならば、佐国コミュニティ広場を作ろうと言うことで仕事にとらわれない広報を発刊することとなりました。



・期間業務職員の研修

期間業務職員（準公務員）としての使命感等の自覚

アルバイト感覚から職員としての円滑な意識への転換

国道事務所の組織と業務遂行上必要な基礎知識の習得

を行うと共に、事務所幹部（事務所長・総務課長）が講話、講義することによって悩み等の相談をしやすい雰囲気を作る場となりました。



・オフサイトミーティング

朝会メンバーによる「職場の健康づくり」の一環として、気楽に（立場・肩書きを外し・安心・リラックスして）まじめな（事実・実態・本質に基づき、深く集中する）オフサイトミーティングを開催しました。

部下との有効なコミュニケーションの取り方（勉強会や褒めてあげる）

レクリエーションの有効活用（一体感が感じられる）

飲み会は敬遠されがちなので、食事会の開催等沢山の意見が出されました。



- ・時間外レクリエーション

日頃接することのない人との交流と日頃の運動不足の解消を目的に時間外レクを実施しました。平成26年度は怪我人が出たため、開催が危ぶまれましたが、ケガもなく、今まで話したことのなかった方と話すことが出来、和気藹々とした雰囲気の中、有意義な行事となりました。



- ・HotNews

広報能力の向上を目的に HotNews の積極的投稿を呼びかけました。若手職員を中心に、いかに見て貰えるような題目にするか考え、アピールする事が出来ました。特に新規採用職員による投稿が地整で閲覧及び Good で上位を獲得するなど、今後にも繋がる結果となりました。また、年度末には、所内投票による表彰式も行いました。ベスト3の内2名が新規採用職員の投稿となり若い職員の発想力が評価を得る事となりました。

- ・研修

新規採用職員や若手職員の技術力向上を目的とした研修に取り組みました。特に新規採用職員に対しては、各所属長による業務説明を行ったことが、担当外の業務がどのように行われているかの知識の習得に役立ちました。また、研修の企画や参加の多かった者に対し表彰を行いました。



- ・送別会

職場環境改善部会（レク・コミュ分科会）の行事として送別会を企画実施しています。

「記憶に残る送別会を」と、メンバーで協力をして計画をしました。

全員の参加とはならなかったものの、異動者全員からコメントを頂き、佐国の思い出？を紹介しました。

余興としてのバンド演奏では、副長を筆頭に、新規採用職員や期間業務職員の方もメンバーとして演奏を行い、役職の垣根を越えた絆を築くことが出来ました。



4. まとめ

今回紹介した事例は一部分ではありますが、佐賀国道事務所の取り組みについて紹介させていただきました。

取り組みではないのですが、所長をはじめとする四役が頻繁に各課に足を運んでいただいています。このような環境も決裁を取るだけの関係ではなく、直に四役に意見や相談をしやすい職場環境になっているのだと思います。

佐賀国道事務所では、今後とも一人一人が自由に思い切って意見を発言できる活気ある職場・コミュニケーションの取りやすい職場づくりを目差し、活動に取り組んでいきたいと思っています。